

# Awaji Jpress

Vol. 3

Make evolution!

～我々の進化が まちを進化させる～

## 事業報告

4/16 4月例会

～淡路JC三番勝負 結束力No.1委員会はどこだ!～

普段体を動かす機会が少ない我々が、スポーツを通じて共に体を動かし、共に汗を流すことで心身ともにリフレッシュを行い、メンバー同士の親睦・交流を行い友情の輪を広げ、JC活動を行うに当たりメンバー相互の更なる結束力と社団法人淡路青年会議所の更なる活性化に繋がった例会でした。



4/22 島民討議会

VOICE OF AWAJI 2010 第1回実行委員会

島民討議会 VOICE OF AWAJI 2010 第1回実行委員会が洲本市役所会議室で開催致しました。なお第2回実行委員会の事業報告からは島民討議会のホームページで報告します。「島民討議会」で検索してください。



5/3 HYOGO憲法タウンミーティング (兵庫ブロック協議会)

憲法記念日にあたる5月3日、憲法タウンミーティングが神戸新聞松方ホールにて開催されました。議長として上村雄二郎君、セクレタリーとして出田君、新家君、中村君の3名が出向しています。日本国憲法改正国民投票法が施行された今、憲法について深い関心を促す為、知識人と大学生をパネラーとして様々な視点から見た問題点についての議論されました。



5/9 第16回わんぱく相撲淡路場所

今大会では日本人の心を見つめなおし伊弉諾神宮にてわんぱく相撲を行い、わんぱく力士たちが地域の大人の期待を背負い、見守られながら力いっぱい相撲をすることで心豊かな成長を成し遂げることに貢献出来ました。



5/8 高速道路の新たな料金制度に関する決起集会

神戸淡路鳴門自動車道利用促進淡路島民会議主催の、高速道路の新たな料金制度に関する決起集会が、淡路ハイウェイオアシス駐車場で開催され、当日は社団法人淡路青年会議所メンバーも有志で参加してまいりました。



5/16 社団法人宝塚青年会議所創立45周年記念式典

社団法人宝塚青年会議所の創立45周年記念式典が宝塚ホテルにて開催されました。宝塚JCの歴代理事長や事業紹介、スポンサーLONへの感謝状贈呈が行われました。



5/12 5月例会

～明日の淡路JCは今日のJayceeが創る～

5月例会では、メンバーが想いや情熱を持ちJC運動の意義や目的を具体化できるように、組織としての哲学を身につけることが出来た例会でした。



## 例会告知

7月例会 日時：2010年7月14日(水) 18:30～21:00  
場所：洲本市文化体育館  
8月例会 日時：2010年8月11日(水) 18:30～20:00  
場所：洲本市文化体育館

## 編集後記

Awaji JC Press vol.3はいかがでしたでしょうか?今回は2第16回わんぱく相撲淡路場所と、淡路青年会議所の立ち上げ当時の記事を集めて取り上げました。わんぱく相撲は社団法人淡路青年会議所が青少年の健全な育成を目指して16年間に渡り行ってきた事業であります。そして、初代理事長弦牧先輩より立ち上げ当時の様子をお話いただき、その意思を伝承すべく記事に致しました。

次号発行日は8月11日(水)、次号のAwaji JC Pressも宜しくお願いたします。

第48代  
理事長  
雑感

社団法人  
淡路青年会議所  
理事長  
後藤英範



6月となりました。本年は春なき春と言われ、例年のような心地よい暖かな日が少なかったように感じられます。

先日鳩山総理大臣が辞任をいたしました。長く続いた自民党政治から政権交代を勝ち取り、破竹の勢いで混沌とした世の中に光を見出してくれるのかと思いきや、米軍基地問題をはじめとした多くの諸問題に飲み込まれるかのごとく今回の出来事となりました。政治問題は非常に奥が深いものであります故、多くを語ることはできませんが、国民誰もが安心して暮らすことのできる時がやってくることを期待するばかりであります。

さて、私の好きな言葉の中に、「質実剛健」があります。これは、飾りけがなくまじめで、たくましく、しっかりしていると言った意味であります。上辺だけの格好良いものではなく、志のある中身の伴った強固な活動、事業を行っていくという事を思えば正に我々の活動と重なると感じます。2010年も折り返し地点を越えた今こそ、メンバー個々がJC活動を行う自らの「Make evolution ～我々の進化がまちを進化させる～」の気持ちを思い返していただき、中身の伴った強固な活動、事業展開をゴールフラッグとしてもらえれば幸いです。

## 島民討議会 実行委員会

(4月22日～7月16日全7回開催)

島民討議会は社団法人淡路青年会議所、洲本市、南あわじ市、淡路市が共催、淡路県民局の後援のもと開催されることになりました。その実施組織として「島民討議会実行委員会」が組織されました。理事はそれぞれの団体、各市から選出されたほか、広く一般島民からも参加募集を行い、構成されています。実行委員会では、島民討議会開催に向けてその実施内容が協議されています。



企画室  
企画室では、島民討議会の運営に関する具体的な内容が作成されて、それを実行委員会に上程、審議されます。

詳しくは「島民討議会」で検索  
<http://www.awaji-jo.or.jp/tomin/>



2010年6月9日発行

行所 社団法人淡路青年会議所 洲本市下加茂 1-1-86 (辰岡ビル 2F)  
TEL:0799-22-6611 FAX:0799-22-6626  
E-mail:info@awaji-jc.or.jp URL <http://www.awaji-jc.or.jp>



# 第16回 わんぱく相撲淡路場所

## 優勝者のコメント

6年生の部 優勝  
福良小学校 柏木 海人君



**優勝した感想**  
「すごいです！みんな強かったけど、絶対負けない気持ちでやりました。結果、優勝できてよかったです。今日のためにいっぱい練習したし、その練習の成果が今日はよく出て、優勝できたのだと思います。本当に良かったです!!」

**全国大会への意気込み**  
「全国大会に行けて今はすごいです。でも、全国大会に出る人はすごく強いと思うので、これからいっぱい練習して負けないように頑張ります。絶対に負けない気持ちはあるので、淡路島の大会で優勝した力を出し切って頑張ります！」

## 特設土俵を設置



2010年5月9日(日)に淡路島在住の小学1年生～6年生の子どもたちに対し、日本の国技である『相撲』を通じて、真剣勝負だから味わうことの出来る感動や悔しさを感じていただき、社会生活に必要な道徳性の養い育む場となることを目的に『第16回わんぱく相撲淡路場所』を通り開催されました。

天覧相撲の時代、豊作を願い神に奉納する神事として相撲が行われており、現在でも土俵入りの奉納が行われているところもあり、地域と密接な繋がりを持っています。今大会では、神事としての奉納土俵入りを行ない、この古くからの行事がわんぱく力士の心に新たなる芽生えとなり、心豊かな青少年の育成となることでしょう。

わんぱく相撲における小学4年生～6年生の各学年の男子優勝者は「第26回わんぱく相撲全国大会」へ出場、全国大会は、大相撲で有名な「両国国技館」での開催となっており、最高の舞台上で思い切って自分を出し、勝敗に関係なく人生の思い出に残る大会となることでしょう!

## わんぱく力士入場



## 第16回わんぱく相撲淡路場所 結果

	優勝	準優勝	三位	敢闘賞
1年生	松本 大雅	網城 克哉	三原 幸大	田尾 雷翔
2年生	福谷 勤音	寿谷 優人	凧 亮佑	蔭山 陽斗
3年生	塩唐松宏将	川畑 透人	富田 恵伍	横山虎太郎
高学年女子	丸田菜奈葉	杉本紗弥奈	平瀬 楓莉	前田明日香
4年生	阿部 磨州	徳永 拓海	浜田 満登	凧 優樹
5年生	福谷 鴻我	神田 啓佑	国貞 晴信	奈木 連
6年生	柏木 海人	翼 優人	豊原 壘斗	長尾 侑哉

## 感謝の気持ちと伝統に想いをこめて 淡路青年会議所 創立記念パネルを掲示!

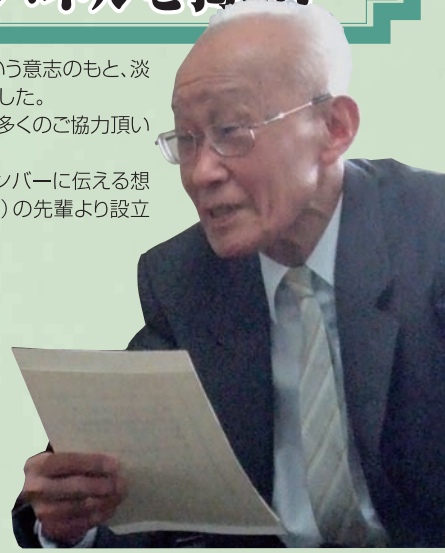
淡路青年会議所は、1963年に「今よりも、もっとより良い社会を創ろう!」という意志のもと、淡路信用金庫の瀧川会長(当時)を始め、多くの方々の力強いサポートで創立されました。我々、淡路青年会議所は多くの先輩が培い、育まれた伝統は勿論のこと、過去に多くのご協力頂いた方々、そして今も頂いている方々の想いが寄り集まって成り立っています。その意味合いを忘れず、青年会議所活動の意義を未来の淡路青年会議所メンバーに伝える想いをこめて、チャーターメンバー(淡路青年会議所の設立以前の中心メンバー)の先輩より設立当時の写真を、パネルとして頂き、事務局に掲示することとなりました。

## 淡路青年会議所の創立

1963年、淡路青年会議所は商工会議所の呼びかけに応じ、商工会議所会員を主体に、15名が招集され設立発起人となり、3月20日設立総会を神戸、明石両スポンサー、市長、商工会議所会頭等の出席のもと、全島から65名の参画のもとに発会しました。



杉本OB会長、弦牧初代理事長、後藤理事長



## 初代理事長 弦牧 良治 会員数65名 スローガン『成功させよう 認証式、忙しかろうが御協力を』

- チャーターナイト(創立の前身)
- ・2月14日 第1回設立準備委員会
  - ・2月24日 第2回設立準備委員会
  - ・3月13日 淡路JC発会式
  - ・3月20日 淡路JC創立総会
  - ・4月13日 第1回理事会
  - ・4月17日 第1回例会
  - ・11月3日 淡路JC認証証伝達式



## いざなぎ神宮での開催

本年度は淡路島で歴史があり、認知度の高い伊弉諾神宮で行うことにより、普段とは違う場所で行うことによる子どもたちのモチベーションの向上および、子どもたちの思い出として残り、そして相撲競技をするだけでなく、神事として奉納土俵入りを行うことにより、子どもたちの競技に向けての気持ちの高揚を促すために、会場をいざなぎ神宮にて開催しました。



## 優勝者による力餅まき



## 2010年度 社団法人淡路青年会議所 第16回 わんぱく相撲淡路場所 Make evolution! ~我々の進化が まちを進化させる~



## 弦牧良治先輩

『淡路青年会議所は、明石JCからの淡路島にもJCが必要だと要請を受けて、洲本商工会議所のメンバーを中心に創立に向けて準備することになりました。スポンサーとして明石JC、神戸JCの協力を得て、1963年3月20日にJC創立総会を開催、創立となりました。創立の準備としてチャーターナイトを幾度も開催しましたが、その最大の目標は、何としても淡路島に青年会議所を創らなければならぬとの思いでした。そして淡路信用金庫の瀧川会長をはじめ、市長や商工会議所の会頭にも本当にお世話になりました。特に瀧川会長には「大変期待している。事務局として1室自由に使っていい」と言って頂き、事務局員として淡路信用金庫の職員さん

を一人出向させてくれました。本当に瀧川会長には感謝の念が尽きません。私たちは創立に向けて色々な方にお世話になり、多くの方々の期待を背負って青年会議所を立ち上げることが出来ました。その感謝の念はいつまでも心に残っています。今回、OB総会の折にチャーターメンバーより、創立パネルを事務局に掲示していただけないかと申し入れがありました。そして後藤理事長にお願いしたところ快諾して頂き、現役メンバーの皆さんにも本当に感謝しています。最後に、私がJCの思い出として思うのは、どうしたらいいのかわからないとき、出来ない、出来ないを考えずに、やる、やらないを考えると成功の鍵だと思います。現役メンバーの皆さんには大変期待しています。これからも淡路青年会議所を盛り立てていけるようにお願いします。』